

本地域は、昭和40年ごろ土地基盤整備事業により整備された水田地帯で、この時の水利は河川からの流れ込み揚水でしたが、平成4年に動力ポンプ揚水に改良され、これまで農業用施設は水利組合が管理してきました。

「福田地区環境保全協議会」では、農地や農業用施設、農村環境を維持保全する活動を支援する制度「農地・水保全管理支払交付金制度」(現在は多面的機能支払交付金制度)に平成25年度から取り組んでいます。

【地区概要】

面積：・田 41 ha、 ・畑 0 ha

施設：

・開水路 10 km ・パイプライン 1.1 km ・農道 11.1 km ・ため池 1 箇所

◆上半期の活動報告◆

農地維持・環境保全



4月12日(日)

水利組合役員を中心に潤沼川にかかる揚水施設のラバー堰の土砂の除去作業

4月19日(日)

区ごとに水利組合員による用水路の泥祓い作業



7月26日(日)

区ごとの草刈り作業



7月28日(火)

取水口に転落防止柵(手すり)を設置した。



3行政区からの組織



環境保全協議会役員及び水利組合役員代表と農地維持・資源向上の合同会議

◆今後の展望◆

耕作放棄地は減少しつつも若い世代の耕作意欲は高まらず、活動や運営に影響をもたらしている。地域全体で協調・協力体制の強化を図りたい。

◆平成27年度下半期のスケジュール◆

11月	花壇植栽
11月	三世代交流
11月	長寿命化用水路工事入札
11月	大排水路の浚渫
11月	報告会(市役所)
2015年2月	害虫駆除による枯草焼き
2~3月	小排水路の浚渫
2~3月	水路改修